

# 子ども<sup>の</sup>思考

東北文教大学 福田真一

500 gの水に  
30 gの塩を入れると  
何gになるでしょう



500g

510g

7

530g



~~500g~~

~~510g~~

7



530g

勉強、苦手なのかな…

もっと勉強しななきゃ…

年齢によって考え方は違う？

どうやって大人のように？

と考えた心理学者が・・・

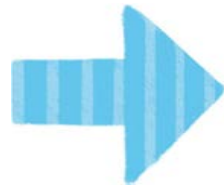
# ピアジェ (1896～1980)

---

---

- 生物学者
- 児童心理学者

# ピアジェの認知発達段階





# ピアジェの認知発達段階

---

感覚運動期                      0歳～2歳

---

前操作的思考期                2歳～7、8歳

---

具体的操作期                   7、8歳～11歳

---

形式的操作期                   11歳～成人

---

イメージするってどんな感じ？

イメージするってこんな感じ？



# 名探偵〇〇〇〇



犯人は  
あなたしか  
いないんですよ！







いけない！罪を償うんだ！！





崖から  
飛び降りる  
のでは！！



いけない！罪を償うんだ！！

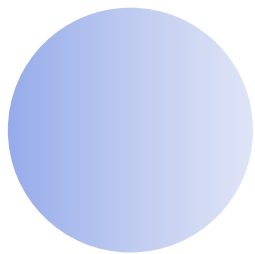


では、私はどうでしょう??



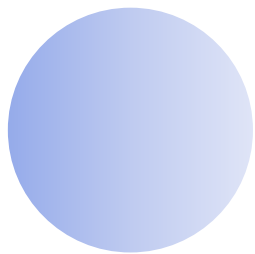


では、私はどうでしょう??



壁にぶつかって  
戻ってくるの  
では!!

では、私はどうでしょう??



~~壁にぶつかって  
戻ってくるの  
では!!~~

# 感覚運動期(0歳～2歳)

---

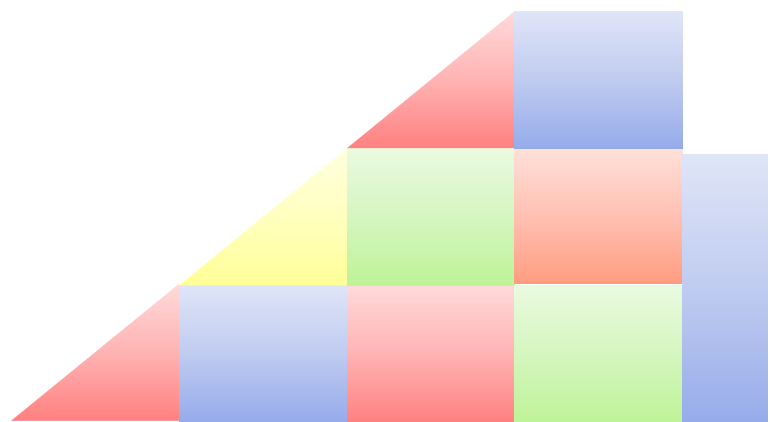
---

物にかかわり感覚と運動によって

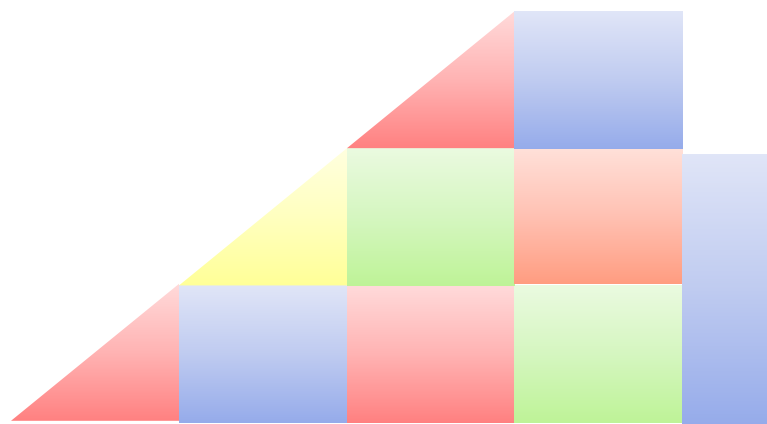
認知する

(直接触れる、動かすことで理解)

# 見立て遊び



# 見立て遊び



# 前操作的思考期(2歳～7、8歳)

---

---

心の中にさまざまな出来事、

状況をイメージする

(目の前にないことについて考える)

# 具体的操作期(7、8歳～11歳)

---

---

自分にとって**具体的なこと**

について、論理的に考えられる

具体的なことだったら？

---

---

経験したことがあること

見ることが出来る

触れることが出来る 等



500 gの水に  
30 gの塩を入れると  
何gになるでしょう



500g

7

510g

530g







見えなくなったけど  
食塩も水も足したり  
引いたりしていないから  
足せばいい！

# 論理的操作



見えなくなったけど

食塩も水も足したり引  
いたりしていないから

足し算すればいい



# なぜ食塩水の問題が難しい？

---

---

食塩が溶けて見えなくなる

それでも重さがあると

論理的に考えるのが難しい



# 算数・理科・社会

---

---

生活で経験したことがないこと

目に見えないことについて

考えなければならない



# 算数・理科・社会

---

$$\frac{1}{5} \div \frac{5}{6} = \frac{6}{25}$$



授業がわかりにくいと感じるかも



# 形式的操作期(11歳～成人)

---

---

形式的なことについても

論理的に考えられる

形式的なこと

---

---

実際にはありえないこと

体験したことがないこと

目に見えないこと 等

# 形式的なこと

---

---

ネコはゾウより重く

ゾウはクジラより重いとしたら

ネコとクジラはどちらが重い？

# 形式的なこと

---

---

哲学、社会・政治問題など

「人はなぜ存在しているの？」

「地球上から水がなくなったら」

ピアジェの理論から考えること

---

---

年齢によって考え方が違う

子どもが一生懸命考えた結果

ピアジェの理論から考えること

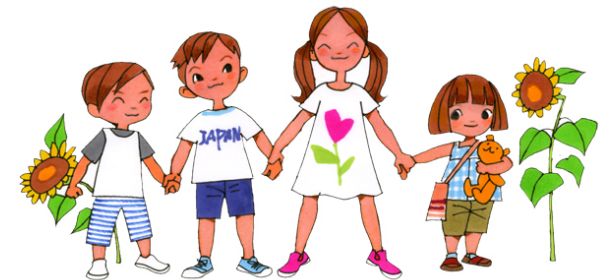
---

---

年齢とともに変化する子どもへの理解

→ 子どもとのかかわり方を考える

教育・保育の工夫



ピアジェの理論から考えること

---

---

どうしたら理解しやすくなる？



ピアジェの理論から考えること

---

---

子どもにとって大切な経験は？





ピアジェの理論から考えること

---

---

子どもにとって大切な経験は？

→ 見通しをもったかかわり

